

9月1日は防災の日！ 自宅キャンプに挑戦！

ペットボトルで明るさアップ！

停電したときには懐中電灯やスマートフォンの明かりが活躍します。そのままでも明るくなりますが、一工夫するだけで明るさが格段に変わります。ぜひお試しください。



スマートフォンの明かりのみ

ぼんやりとした印象…



スマートフォンの上に水を入れたペットボトルを置くと…

明るくなった！



もう一工夫してみよう！

- ・水に牛乳を数滴たらし、より広範囲を照らすことができます
- ・ペットボトルのほかに、半透明のポリ袋を使用しても同様の効果があります

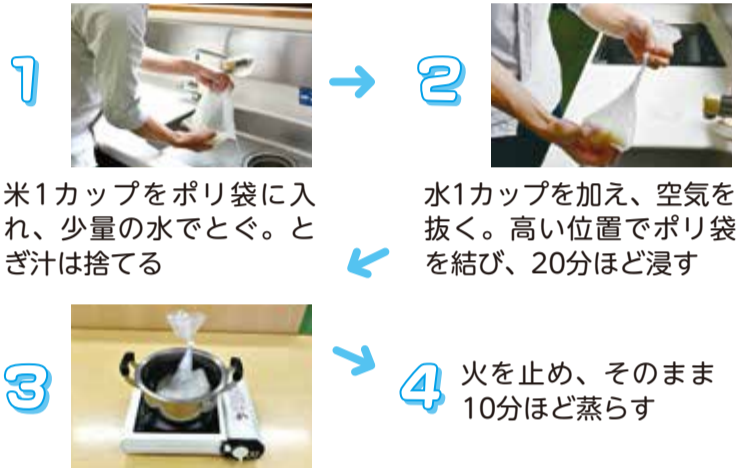
災害により電気・水道・ガスなどのライフラインが止まってしまったら…自宅でもできる防災キャンプで楽しみながら、もしものときに備えてみませんか？
市内在住のご家族に体験していただきました。

カセットコンロでごはんを炊いてみよう！

電気やガスが止まってごはんが炊けない…そんなときでも、カセットコンロがあれば大丈夫。温かいごはんを炊くことができます。

用意するもの(2人分)

- ・米(1カップ) ・水(1カップ) ・湯せん対応のポリ袋
- ・鍋 ・耐熱性の皿



鍋に湯を沸かし、鍋底に皿を1枚沈める。②を鍋に入れて20分ほど中火で加熱する



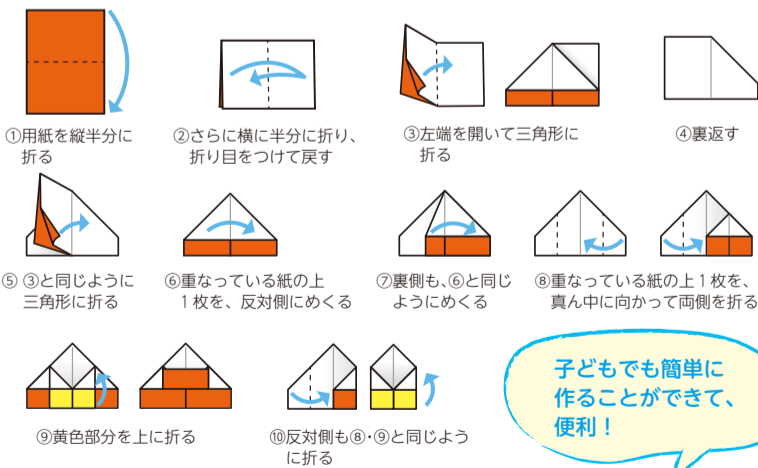
カセットコンロでできるとは思わなかった。子どもたちがおいしそうに食べていたのでよかった！

チラシで紙食器を作ってみよう！

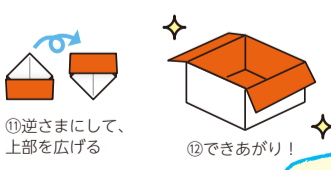
お皿が割れてしまって使えない…そんなときには、割れない・洗う必要がない便利な紙食器が大活躍！ラップやポリ袋を敷いて使いましょう。



●紙食器の作り方：ハコ型



子どもでも簡単に作ることができて、便利！



できたー！

防災セットを用意しておこう！

(非常用持ち出し品)

非常食、水(1人当たり1日3ℓ)、簡易トイレ、ウェットティッシュ、懐中電灯、カセットコンロ、携帯ラジオ、モバイルバッテリーなど



自宅避難生活ができるよう日頃から備えておくことが大切です。非常食・水は最低3日分、できれば7日分を用意しておきましょう。また、非常食はふだん食べている物を常に少し多めに備えておき、食べたらいすこと、常に家庭に新しいものを備えるようにしましょう(ローリングストック)。

越谷市総合防災ガイドブック をご確認ください

災害時に役立つ情報が掲載されている「越谷市総合防災ガイドブック」を確認し、もしものときに備えて、日頃から防災を心がけましょう。

